

平成28年度学校評価アンケート 集計結果

■「アンケート評価」指標 4：十分である 3：おおむね十分である 2：不十分である 1：改善を要する 0：わからない
■「自己評価」指標 A：十分である（平均3.4以上） B：おおむね十分である（平均3.0以上） C：不十分である（平均2.9以下） D：改善を要する（平均1.9以下） ※ わからない（0点）
■「学校関係者評価」指標 自己評価及び改善・充実の方策が、A：妥当である B：おおむね妥当である C：やや妥当性に欠ける D：妥当性がない

【1】 高校教職員(19人)

	評価項目	4	3	2	1	0	平均	自己評価	H27	前年比較	改善・充実の方策	学校関係者評価
学校経営	1 学校教育目標の実現のために、共通認識・共通理解で教育活動を行っている	6	10	1	0	2	3.3	B	2.9	↑0.4	○まなびま奥原プロジェクトを推進するとともに、HPやfacebookによる教育活動についての情報発信をさらに進める。 ○学校行事等についての情報を確実に保護者に伝えるため保護者への連絡体制を充実させる。 ○時間外勤務縮減に向け、業務の引継をスムーズに行える体制作りを進める。	B
	2 日頃から保護者・地域との連携を図っている	6	11	0	1	1	3.2	B	3.2	→0.0		
	3 本校の教育内容は、保護者や地域住民に広く周知されている	4	9	6	0	0	2.9	C	2.9	→0.0		
	4 管理職は、働きやすい職場づくりをしている	7	9	0	3	0	3.0	B	3.1	↓-0.1		
事務関係	5 学校運営予算は効率的に執行されている	10	3	1	1	4	3.5	A	3.4	↑0.1	○環境整備について、町教委と連携を図り、教育条件の充実を図る。	A
	6 教育条件（環境）整備は適切に行われている	5	10	3	0	1	3.1	B	3.2	↓-0.1		
教務関係	7 本校の教育課程は、生徒の実態・ニーズに合っている	5	12	0	0	2	3.3	B	3.1	↑0.2	○観点別評価を適切かつ確実に実施するために、観点別評価に関する校内研修を複数回実施する。 ○校内研修の内容の充実を図り、本校の教育的な課題のよりよい解決を目指しつつ、本校の特色ある教育活動の充実を目指す取組とする。	B
	8 生徒の関心・意欲を高める教科指導の工夫をし、基礎的な学力を身につけさせている。	7	8	2	0	2	3.3	B	3.2	↑0.1		
	9 生徒の学習状況を適切に評価するために評価規準・評価の観点に工夫をしている	6	5	5	1	2	2.9	C	3.1	↓-0.2		
	10 校内研修は、自分の業務遂行・資質能力向上に役立っている	5	8	2	1	3	3.1	B	3.4	↓-0.3		
生徒指導	11 生徒の問題行動の早期発見と予防対策を日常から実施している	4	9	3	0	3	3.1	B	3.1	→0.0	○教員間の情報共有の機会を定期的に設け教職員に周知するよう努力する。 ○ステップアッププログラムに関して、次年度は、実生活で子ども達が学んだことを活かせるよう、行事等との関連を持たせた計画をたてる。	B
	12 生徒の悩みに関わる相談について積極的に対処している	6	10	1	0	2	3.3	B	3.2	↑0.1		
	13 性・薬物乱用防止教育等、各講演会によって生徒は心身の健康増進に努めている	10	6	1	0	2	3.5	A	3.4	↑0.1		
	14 本校の部活動は、活動環境等が整備されており適切な指導ができる	4	9	3	0	3	3.1	B	2.9	↑0.2		
	15 教職員間において生徒に関する情報交換が密に行われている	3	8	3	1	4	2.9	C	2.5	↑0.4		
	16 特別支援教育体制が整っている	1	6	6	2	4	2.4	C	2.6	↓-0.2		
	17 ステップアッププログラムはコミュニケーション能力の向上に役立っている	4	10	1	1	3	3.1	B	3.2	↓-0.1		
進路指導	18 生徒や保護者に対して進路に関するきめ細かな情報提供を行っている	4	11	1	1	2	3.1	B	3.2	↓-0.1	○進路だけでなく、保護者進路説明会、HP等を充実させより生徒や保護者に対し情報発信を行う。また、より細やかな進路面談や三者面談を実施する。 ○より明確な組織体制を確立し、情報共有を密にした進路指導体制を構築する。	B
	19 生徒の進路実現のために十分な講習が行われている	7	7	2	2	1	3.1	B	3.5	↓-0.4		
	20 組織的な進路指導体制が確立されている。	6	9	1	1	2	3.2	B	2.8	↑0.4		

【2】 生徒 (39人)

No.	評価の観点	4	3	2	1	0	平均	自己評価	H27	前年比較	改善・充実の方策	学校関係者評価
1	あなたは学校生活に満足していますか。	7	21	9	1	1	2.9	C	3.1	↓-0.2	○本校の教育活動の目的を適切に伝えるとともに、モチベーションマネジメントを意識し、生徒への指導を進める。 ○充実した学校生活を過ごせるよう、主体的な進路活動を進める。そのため、進路ガイダンスや進路面談などを充実させる。	B
2	本校は基礎的・基本的な知識・技能を身に付ける授業を行っていますか。	17	17	2	0	3	3.4	A	3.4	→0.0	○基礎に関して教員個々が深く思索していくとともに、授業の質をより向上させる。	A
3	学校は進路実現に向けたきめ細かな指導を行っていますか。(本校の取組:放課後講習、夏季・冬季講習、面接練習、進路ガイダンス等)	18	14	2	0	5	3.5	A	3.4	↑0.1	○計画的かつ段階的な進路ガイドンを実施する。 ○進学講習を、より計画的に行う。	A
4	安心、安全な学校生活を送ることができていますか。	18	9	8	3	1	3.1	B	3.5	↓-0.4	○ピアサポート体制を構築し、生徒が互いにサポートし合いながら学校生活を送れる体制を作る。 ○ポジティブな声かけ等により、自己肯定感を高める。	B
5	本校の各種行事は充実していますか。(本校の取組:インターンシップ発表会、学校祭、体育祭、予餞会等)	11	17	8	3	0	2.9	C	3.1	↓-0.2	○これまでの各種行事の在り方を見直し、生徒にとってより有益な行事となるよう改善を図っていく。 ○インターンシップ実施の時期を変更することで、よりインターンシップに集中できる環境を作り、報告会の事前・事後指導を計画的かつ生徒の実態にあった形で実施することでより充実したものにする。 ○より充実した活動となるように、地域との連携を積極的に進め、行事の改善を図る。	B
6	本校の部活動の活動時間・日数など活動内容は適切ですか。	9	15	7	2	6	2.9	C	3.0	↓-0.1	○スクールバスの運行について町と連絡調整を図り、平日の部活動時間を確保するとともに、地域の行事に生徒が参加できるよう、調整する。	B

【3】 保護者 (36人)

No.	評価の観点	4	3	2	1	0	平均	自己評価	H27	前年比較	改善・充実の方策	学校関係者評価
1	本校は生徒や保護者の期待や要望に応えていますか。	7	17	7	2	3	2.9	C	3.2	↓-0.3	○様々な場面で意見を頂戴する場を設け、改善可能な部分についてはその都度対応していきたい。 ○生徒や保護者のニーズを的確に把握し、進路活動において実践する。	B
2	本校は基礎的・基本的な知識・技能を身に付けさせていますか。	8	20	3	1	4	3.1	B	3.2	↓-0.1	○基礎的な能力の向上を図るため、生徒一人一人を理解し、授業の質を向上させる。	B
3	本校は進路実現に向けたきめ細かな指導を行っていますか。(本校の取組:放課後講習、夏季・冬季講習、面接練習、進路ガイダンス等)	10	17	3	2	4	3.1	B	3.3	↓-0.2	○計画的かつ段階的な進路ガイドンを実施する。 ○進学講習を、より計画的に行う。	A
4	学校は進路に関する情報提供を行っていますか。(本校の取組:生徒向け、保護者向け進路ガイダンス、進路だより等)	10	18	4	0	4	3.2	B	3.3	↓-0.1	○進路だけでなく、保護者向けガイダンスを充実させ、必要な情報を必要な時に提供できるよう工夫する。	B
5	安心、安全な学校生活を送ることができていますか。	11	16	3	2	4	3.1	B	3.2	↓-0.1	○ピアサポート体制を構築し、生徒が互いにサポートし合いながら学校生活を送れるようにする。	B
6	本校の部活動は活動時間・日数など活動内容は適切ですか。	6	17	3	3	7	2.9	C	2.8	↑0.1	○スクールバスの運行について町と連絡調整を図り、平日の部活動時間を確保するとともに、地域の行事に生徒が参加できるよう、調整する。	B
7	本校はPTA活動を活発に行っていますか。(本校の取組:総会、役員会、研修会、道南支部研修会参加等)	9	18	4	0	5	3.2	B	3.2	→0.0	○保護者の皆様が参加しやすくなるよう、日程や時間の調整を図る。	B
8	本校は「学校だより」「学校webページ」を通して情報発信に努めていますか。(本校の取組:奥高だよりの発行、ホームページの更新等)	13	15	2	1	5	3.3	B	3.3	→0.0	○学校ホームページの更新頻度の改善やSNS (Facebook) を利用した情報発信の充実をすすめる。	B

【4】奥尻町教育委員会・小中学校教職員(62人)

No.	評価の観点	4	3	2	1	0	平均	自己評価	H27	前年比較	改善・充実の方策	学校関係者評価
1	本校は教育活動の情報発信に努め、地域に十分情報を伝えていますか。	31	26	2	0	3	3.5	A	3.0	↑0.5	○発信する情報の量と質、発信方法等の改善を図る。 ○進路だより、保護者進路説明会、HP等を充実させ、生徒や保護者に対し情報発信を行う。 ○より細やかな進路面談や三者面談を実施する。	A
2	本校は町教委や中学校との連携を密にしていますか。	17	26	5	2	12	3.2	B	2.7	↑0.5	○中学校との定期的な会議を持ち、中高一貫教育の推進を図る。 ○キャリア教育において中高一貫の全体計画を作成し実施することで、中学校から高校までを計画的かつ段階的なキャリア教育を実践する。 ○町教委と連携した進路ガイダンスや町おこしワークショップをより充実させ、町教委との連携を密にする。	B
3	本校は授業公開等、授業改善につとめ、学習指導に熱心に取り組んでいますか。	23	28	0	0	11	3.5	A	3.2	↑0.3	○授業公開の回数を増やし、授業力の向上に向けた取組を充実させる。	A
4	本校の生徒は町内でのマナーや身だしなみがきちんとしていますか。	23	30	3	0	6	3.4	A	3.3	↑0.1	○町内の巡回やバス添乗指導をきめ細かに行う。	A
5	学校は進路実現に向けたきめ細かな指導を行っていますか。 (本校の取組:放課後講習、夏季・冬季講習、面接練習、進路ガイダンス等)	19	18	1	0	24	3.5	A	3.5	→0.0	○計画的かつ段階的な進路ガイダンスを実施する。 ○進学講習を、より計画的に行う。	A
6	本校は部活動指導を熱心に行っていますか。	14	25	2	1	20	3.2	B	3.3	↓-0.1	○対外試合の機会を確保できるよう工夫する。 ○計画的に活動し、地域の行事へも参加できるように配慮する。	A

【5】地域住民・学校評議員(11人)

No.	評価の観点	4	3	2	1	0	平均	自己評価	H27	前年比較	改善・充実の方策	学校関係者評価
1	本校は教育活動の情報発信に努め、地域に十分情報を伝えていますか。	4	4	0	1	2	3.2	B	3.2	→0.0	○情報の発信方法の改善を図り、より本校の情報を受け取りやすい環境作りをすすめる。 ○HP更新の担当者を明確にし、より充実した情報発信を行う。	B
2	本校は町民が行事や授業を参観する機会を適切に設定していますか。	3	7	0	0	1	3.3	B	3.3	→0.0	○授業公開等を地域の方々にも来ていただけるよう改善する。	B
3	本校の生徒はマナーや身だしなみをきちんとしていますか。	9	2	0	0	0	3.8	A	3.6	↑0.2	○町内の巡回やバス添乗指導をきめ細かに行う。	A
4	本校は地域と関わりをもった取組を行っていますか。	4	3	3	0	1	3.1	B	3.1	→0.0	○HP等を充実させより地域に対し情報発信を行う。また、町おこしワークショップやインターンシップなどを通し地域との関わりを密にする。	B
5	本校の先生方は熱心に生徒を指導していますか。	6	2	0	1	2	3.4	A	3.5	↓-0.1	○対外試合の機会を確保できるよう工夫する。 ○計画的に活動し、地域の行事へも参加できるように配慮する。	B

生徒の意見等

- ・冬は除雪機で、かいてほしい。(グラウンドの内野だけでも)
- ・連絡手段という形で携帯の持込を許可してほしい。以前バスに乗り遅れてしまい、武士川で2時間近く待ったということがありました(冬に)。普段の生活に全く必要はないですが、緊急の時にすごく困ります。
- ・生徒が色んなことでSOSを出しているのはもっと早く気づき、対応してほしいです。
- ・生理の時、トイレで洋式が使用中になっていると困るのでなんとかしてほしい。
- ・現状では学校内で気を休められる所がなく、とてもつかれます。
- ・町おこしワークショップが少し多い気がする。もっと話を聞いただけじゃなくて色々な活動ふまえてやるとみんな自主的に参加してくれると思いました。
- ・予餞会とテストがかぶるのが残念です。
- ・他学年との交流が今年は少なかったです。
- ・学校祭での行灯の投票のしかたが結構偏りがあるのでかえて欲しいです。皆頑張っているんで平等に見てもらいたいです。
- ・授業日数の問題があるのもわかりませんが、学校祭の準備期間が短かったり、予餞会は2限しか行われなかったりと、充実していないように感じます。特に予餞会は各学年の発表しかないというのがとてもさみしいです。吹奏楽部の演奏を楽しみにしていた自分にとって残念です。全校が交流できるイベントが短縮されるのは悔しいです。卒業式の翌日など別の日に設けることはできなかったのでしょうか。2月は大学受験で忙しい人もいるので3月頃に行うのはいかがでしょうか。

町教委教職員の意見等

- ・バスと協力連携し、部活時間に合わせ運行し、父兄の負担を少なくする。
- ・町立になってからの奥尻高校は奥尻町と地域に十分情報発信ができています。今後も中学校と連携をして、中高のすばらしさを全道、全国に発信してくださいFacebook等の発信も素晴らしいです。全国にいる卒業生も見えています。
- ・一部の生徒だが、公共施設の使用に関してマナーが守られていないことがあるので、使用に関しての指導を深めてもらいたい。
- ・今後とも地域に根ざした特色ある学校づくりに各所協力して頑張りましょう。
- ・このアンケートは毎年回答しているが、今年ほど見える形で高校生とのふれあいがあった年はなく、高く評価できる。(以前は中学校を卒業すると急に顔を見なくなり、どうしているかわからなかった)
- ・島の未来を支える人材を育てるために色々頑張っていることが伝わってくる。学力だけでなく人として大きく育ててほしい。
- ・中途退学者が出ないようにしてほしい(一町民の意見として)
- ・現校長が転勤等された後のまなび島プロジェクトなどは継続できるのでしょうか?
- ・英語教育の充実を一層はかるため、外国との交換留学の制度なども検討してほしいと思います。
- ・進路について、ぜひ大学の指定校推薦枠をとってほしいと思います。
- ・高校なので違うかもしれませんが、社会の一員としてしっかり生きていける指導もお願いします。いい大学(?)名前が知られた大学に進学する以外の進路指導もお願いします。
- ・学力が十分でない子、特別に配慮を要する子も安心して地元の学校に通えるようにお願いしたい。
- ・目標を高く掲げ積極的に活動されているところは素晴らしいと思っています。自分にできることは応援したいとも思っています。一方、現場の先生がそこについて行くのに疲弊し部活動での各種行事、送迎などの段取りが悪く子どもと保護者にしわ寄せが来ている状況をよくききます。高い目標についていけない生徒、教員へのフォローも並行して行っていかないと目標達成が着かされるだけでなく目標が人を苦しめることにつながるのではないかと心配しています。子どもを大切にしている事が伝われば地域の人は応援してくれると思います。
- ・大学進学者のためのカリキュラム作りも大事ですが、支援の必要な生徒への対応も忘れずお願いします。中退者を出さないように!!両輪でお願いします。

地域住民・学校評議員の意見等

- ・地域の老若男女問わず高校と関わりを持てる取組があれば良いが、先生方の負担になってはいけないと思うので、今ある行事の中で地域の方が参加できればいかも?
- ・生徒と保護者の話し合いが十分なされていないため、教員の努力が保護者に伝わっていないのではないかと。
- ・回覧板等で学校だよりを回覧しているが、地域の方々はまだあまりきちんと見ていないのではないかと。
- ・保護者の方々には自分の子どもが卒業した後は学校に無関心になっているのではないかと。
- ・島外からの入学生を行き入れるが、初めてのことで町内の住民には不安もある。気軽に声をかけてよいものか迷う部分もある。
- ・今年度の進路指導について、感謝している。新3年生の指導は既に始まっていると思うので、生徒の希望を叶えられるようにがんばってほしい。